

9人制バレーボールについて（6人制とのちがい）

☆ボールへの接触回数

- ブロックでの接触も、1回と数えます。（6人制では数えません）
- ネットに接触した場合、もう一度同一プレーヤーがプレーすることもできます。最大4回でもOKです。（6人制では反則です）
- 2人が同時に1つのボールに接触した場合、どちらのプレーヤーも続けてプレーができます。（6人制では別のプレーヤーでないと反則）

☆サーブ

- サーブは2本打てます。ネットへの接触は、サービス失敗です。

☆オーバーネット（6人制と最もちがう部分です）

- 相手方からのボールを、体の一部を相手側コート内に出してボールを止める（ブロック行為）をすると、オーバーネットの反則になります。～ブロック後にフォローの手が出るのはOKです。
- サービスブロックもOKです。（6人制では反則です）

☆ポジション

- フリーポジションです。ローテーションも、リベロもありません。サービスは、決められたオーダー順に行います。

☆フリーゾーン

- 6人制のようなアタッキングエリアはありません。フリーです。
- 9人制では、ネットの延長線を越えて相手方へ行ったボールは取り戻せません。

☆メンバーチェンジ

- 9人制では、スタメン⑨→選手交代で⑩→選手交代で⑪→選手交代で⑫のようなメンバーチェンジが可能です。

成年バレーボールリーグ 特別ルール

- ◇女性2人を含む6人集まれば試合成立です。6人～9人で試合ができます。
- ◇サービススパイクは反則とします（サーブをスパイクで返すこと）。
- ◇21点先取のラリーポイント制で行います。デュースはありません。（ただし、3セット目に限っては試合時間等の関係により、15点先取とします）
- ☆セット間の休憩は3分とします。チャージドタイムアウトは、セットに1回（1分）だけとします。